

LEG3

NO.91 インプレッサGDB



レース順位

総合45位 クラス34位



ドライバー
高橋 冬彦



コドライバー
中村 光雄

【高橋さんのコメント】

一本目はハンドルが固くてうまく走れなかった。二本目は普通だと思ったが、まだ固かった。三本目はロングの8 Rで毎回失敗していたのでかなりゆっくり走ったが、それでも失敗した。後半は最後の帯広SSではカーブをうまく曲がれず直後のジャンプでも速い速度でジャンプしてしまい、10年近くやっていないサイドターンをしたらうまくいったのが良かった。

【3日間を通しての高橋さんのコメント】

北村さんが「久世隆一郎メモリアル・アワード」を受賞できたのはうれしい。

【中村さんのコメント】

割と淡々と走った。

【3日間を通しての中村さんのコメント】

ライバルと目していた人たちには全員勝てたのがよかった。来年はもう少し上の順位に入れるように勝負していきたいと思った。

NO.106 インプレッサGDB



レース順位

総合19位 クラス11位



ドライバー
北村 和浩



コドライバー
晝田 満彦

【北村さんのコメント】

バーストしたときに、これで終わるかと思ったが、完走という言葉が今日はまた一段と強く頭の中にあった。

【3日間を通しての北村さんのコメント】

初めてのWRC参戦で、時間の長さに疲れたが、皆のお陰で無事に完走することができた。

【晝田さんのコメント】

途中タイヤがバーストしたが、最後まで完走できて、本当にこれ程うれしいことはない。かなり完走というプレッシャーをかけられましたが、完走というのは運も左右するものだから、運も味方してくれたのではないかなと思う。

【3日間を通しての晝田さんのコメント】

うまくいかないのもラリーかなと思いました。最初から最後までベストコンディションというのは少ないことだと感じた。

※北村・晝田チーム STI「久世隆一郎メモリアル・アワード」クラス3位受賞!!



▲授賞式の模様

「久世隆一郎メモリアル・アワード」とは・・・

故・久世隆一郎氏は、スバルのモータースポーツ活動統括会社であるSTI創設者として、ラリー・スポーツ

の発展に多大な功績を残し、2005年3月9日に他界しました。

久世氏の意思を受て、STI(SUBARU TECNICA INTERNATIONAL)は2005年のラリージャパンにおいて

遺族から受けた寄付をもとに「久世隆一郎メモリアル・アワード」を設定しました。

この賞は、ラリージャパン2006に出場するプロダクションカー世界ラリー選手権(PCWRC)および、PCWRC

以外のグループN部門にSUBARU車でエントリーしているドライバーおよびコ・ドライバーが対象で、それぞ

れの部門の上位3クルーに授与されるものです。



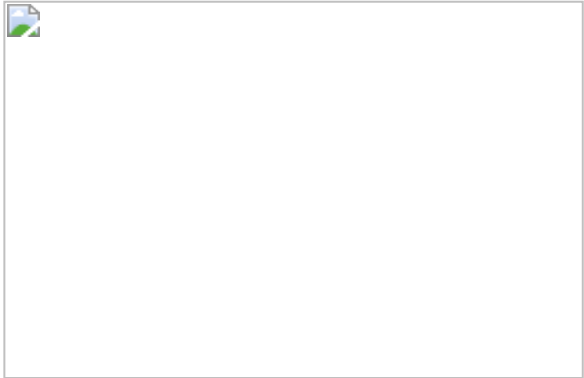
RACE PHOTO



No.91 高橋・中村



No.106 北村・晝田



サービスパークにて ファンサービス
(高橋)

サービスパークにて 最後のサービスイ
ン

No.106 北村・晝田

サービスパークにて 最後のサービスパ
ークアウト

No.91 高橋・中村

サービスパークにて 最後のサービスパ
ークアウト

No.106 北村・晝田



表彰式にて



表彰式にて

No.91 高橋・中村

No.106 北村・晝田



表彰式にて
No.91 高橋・中村



表彰式にて
No.106 北村・晝田

[⏪ BACK](#)

[▲](#)
PAGE TOP